

台湾から修学旅行来て



「若狭三方五湖わんぱく隊」の繁体字バージョンのパンフレット

若狭三方五湖観光協

台湾からの修学旅行はぜひ若狭町へ。若狭三方五湖観光協会は、台湾の高校生に同町で日本の田舎文化を学んでもらおうと、校長らに来訪を呼び掛けるプレゼンテーションを台北市で行った。中国語繁体字バージョンのパンフレットも新たに作製し、PRに活用している。

現地で校長にPR

繁体字パンフ 新たに作製

台湾の旅行会社が昨年からの同町に宿泊するツアーを行っており、町などにも誘客に力を入れている。同観光協会は、小中学生らが農漁村で体験学習する教育旅行で約20年

の実績があり、受け入れた対象を海外にまで広げることにした。6月に台北市のホテルで開かれた「訪日教育旅行説明会」には、日本各地の自治体や広域観光連盟など18団体が参加した。同観光協会の担当者は台湾の約60高校の校長や教諭を前に、定置網漁などを体験する「若狭三方五湖わんぱく隊」の多



若狭三方五湖観光協会などが参加した訪日教育旅行説明会—台北市のホテル

校長らから「本物の漁師を意味する「頑皮隊」な家に泊まることができると文字が入ったパンフのか」「季節はいつが3千部を作製した。このいいか」と声がかかるなど、早速反響があったと布するなどした。

同観光協会は、説明会でも「手応えを感じた」と文字「繁体字」のパンフを説明会に持参する担当者も、今後旅行会社の担当者や修学旅行誘致に向けた準備を進めることにしている。翻訳を依頼。わんぱく隊